

がかわりました。

1992年（平成4年）には、大谷尋常小学校として独立してどくりつから、ちょうど100年になりました。

今ある体育館は、1953年（昭和28年）に、東側の木造校舎は、1953年（昭和35年）に建てられたもので、古くなってきました。

また、県道猪苗代・塩川線の道路を広げるために校庭がけずられて体育を行うにはせまくなってしまいました。

そのため、いま校庭を広げて新しい校舎を建てる計画が進められています。



現在の校舎